



岩花 寛之 議員

し尿処理の更新計画は

坪根町長 周辺自治体、企業と連携し考える



生活環境施設視察

吉富町外一町の事務組合で運営する周防苑の状況は。吉富町の公共下水道にたぎ込む施設を建設する案と、既存施設を稼働させながら建設する案の2つがある。

豊前市からの共同処理の提案内容は。公共下水道を利用して処理する話があり、また、処理方法決定までは、既存の環境センターで共同処理をする案が提示されている。

一部事務組合の見解は。豊前市が来年度の予算編成をしており、もう少し時間がかかり方向性を判断する必要がある。

更新計画に2つの案があるがどうして組合で1つに絞れないのか。2案に絞ったタイミングで豊前市から共同処理の提案があり、決定に至っていない。

更新計画の進捗状況は。吉富町の公共下水道にたぎ込む施設を建設する案と、既存施設を稼働させながら建設する案の2つがある。

専門的見解が必須であり、担当課だけではなく、上毛町としてコンサルタントやアドバイザーを入れるべきでは。担当課だけというわけでは

町第2次総合計画の中で、町の特性を広く提案し情報を発信することで、定住人口の増加を目指すという目的があるが、具体的な方針や方向性は。移住・定住に向けた情報については、ホームページを活用しつつ、今年度始めたフェイスブックをより一層活用していきたい。

町第2次総合計画の中で、町の特性を広く提案し情報を発信することで、定住人口の増加を目指すという目的があるが、具体的な方針や方向性は。移住・定住に向けた情報については、ホームページを活用しつつ、今年度始めたフェイスブックをより一層活用していきたい。



町第2次総合計画の中で、町の特性を広く提案し情報を発信することで、定住人口の増加を目指すという目的があるが、具体的な方針や方向性は。移住・定住に向けた情報については、ホームページを活用しつつ、今年度始めたフェイスブックをより一層活用していきたい。

町第2次総合計画の中で、町の特性を広く提案し情報を発信することで、定住人口の増加を目指すという目的があるが、具体的な方針や方向性は。移住・定住に向けた情報については、ホームページを活用しつつ、今年度始めたフェイスブックをより一層活用していきたい。



三田 敏和 議員

高校生の英語圏への派遣事業は

村上教務課長 独自の支援施策の検討も必要



チュラロンコーン大学附属小学校来町

これまでの海外派遣事業の具体的な数字による成果は。具体的数字による成果は難しいが、成果を示す実績は2つある。1つは、派遣先をタイ王国に変更後、行くだけの片道交流から、互いの国を行き来する相互交流に発展した。2つ目は、本年8月にチュラロンコーン大学附属小学校と姉妹校提携協定の締結につながった

学校給食は無償化は。近年、学校給食無償化の自治体がふえている。無償化についての考えは。無償化の自治体が約3%と認識しているが原則、保護者が負担することが望ましい。

本校調理方式の給食は、温かく美味しい。今後、センター方式への移行は考えているのか。現段階では考えていない。

近隣の給食費の比較は。無償化した場合、負担増は。豊前市、吉富町は、小学校4500円、中学校5000円で本町と同額。無償化費用は約3000万円の恒久的財源の確保が必要。



南吉富小学校給食

町長の所信で、給食食材の地元産品の拡大による地産地消の推進とあるが現状は。安定供給という点から課題があり、横ばいである。

米飯給食を増やせないか。米飯が週4日、パンが1日である。やはりパンもという声がある。今後、検討していく。

近隣の給食費の比較は。無償化した場合、負担増は。豊前市、吉富町は、小学校4500円、中学校5000円で本町と同額。無償化費用は約3000万円の恒久的財源の確保が必要。



給食費集金箱

教員の負担軽減などで自治体の集金が増えている。文科省も方向性を示しているがどうか。本町は非常に納付率が高い。学級費などの諸会費等々もあり、今の形での徴収方法がベターだと考えている。

未納の実態は。平成28年度未納はない。遅れて納入する家庭はあるが、まずは担任が保護者に連絡している。担任などに大きな負担がかかることは現状ではない。